

# 「校長室」通信

第12号

都城市立姫城中学校だより

令和2年11月10日(火) 文責: 校長 永山博一

## 県大会 硬式テニス個人 準優勝・3位

10月31日(土)～9日(月)まで、各種競技で県秋季大会が開催され、姫城中は、4競技で参加しました。その結果、男子硬式テニスで67人が参加したシングルスで見事に上位進出を果たしました。

”あっぱれ”おめでとうございます

準優勝	2年	湯谷	綸久	さん
3位	1年	井野	篤太郎	さん



準優勝 湯谷さん



3位 井野さん

また、都城地区の代表として、女子卓球個人・陸上1年女子100m・男子バレー部が参加しました。



←卓球: 2年鹿田さん



男子バレー (対三松中)



← 100 m 田口さん 右端

## 都城地区駅伝大会開催

10月27日に開催。陸上部の他、サッカーやバスケット選手の協力を得て、入賞できませんでしたが、最善を尽くしました。本当にお疲れ様でした。【姫城中のタスキをつなぐ選手】



## 3年生 高校・高専説明会: 進路説明会



高校の担当者説明(教室)

11月6日(金)に県立・私立高校・国立高専等12校の担当者が来校され、3年生徒と保護者を対象に各教室で少人数での説明会を開催。

その後、全体で進路選択に係る、手続きや日程について進路説明会を開催しました。

3年生は、進路選択をし、卒業まであと4ヶ月です。

1・2年生も、日々の勉強や部活動等が、進路の選択に影響していきます。今の段階から将来のことを真剣に考えていきましょう。

## 2年生 環境についての講話

総合的な学習の時間に、市環境政策課の岩元さんを講師に迎え、環境問題について考える講話を実施しました。



## 11月5日 シェイクアウト

県内一斉の防災訓練でした。地震発生時に、まず自分の命を守ることを考えましょう。



宮崎県で南海トラフ巨大地震発生の可能性は70%以上、犠牲者は1万人以上になると予測されています。

## 校長の独り言【勉学・読書の秋: 心の栄養】

2学期も後半、体育大会・文化発表会・中体連が終わり、姫城中のスポーツや文化面での感動や生徒職員の取組の素晴らしさをたくさん感じる事ができました。この先、3年生は進路選択、1、2年生も将来の希望や夢の実現のために勉強や読書に力を注ぐ最適な時期です。あと2か月で令和2年も終わります。この時期、自分自身の1年を振り返り、勉強や読書を通して、心に栄養を与えて知識を身に付け、思考力や判断力を向上させることは、身体の健康や体力と同様にとても大事なことです。以前読んだ本に『肉体を養う食べ物は、一生食べ続けなければならないように、心の栄養も生きている限り、食べ続けなければ、心の命は枯渇(こかつ)してしまう』という文を目にしました。決して中学生だけでなく大人になっても「一生にわたって学ばないと」急速に変化する社会や世の中の動きに対応できなくなっていく。AIが進み、近い将来、今ある仕事の半分はなくなるのは確かだと言われています。事実、レジの無人化は目の前です。東京羽田空港のカウンターにはほとんど従業員の姿はなく機械が対応しています。宮崎の木花運動公園の工事現場では、運転手なしで重機が作業をしていました。

